



しろね図書館だより

No. 98

発行 新潟市立白根図書館
平成20年7月発行
(毎月第1木曜日発行)



もうすぐ夏休み。

図書館もたくさん子どもたちでにぎわう季節になりましたが、この夏は、いつもとちょっと違った図書館を体験してみませんか。

図書館では、1日図書館員を募集しています。図書館では、どんな仕事をしているのかな？本の貸し出しはもちろん、たくさんの本棚からお目当ての本を探したり、外からではゼンタイわからない、図書館のヒミツをまるごと体験しちゃおう！

いつもはお客様なのわたし。でも、今日は図書館員に変身！

いつもはお客様なのわたし。

この「図書館員になってみる日」は、
7月30日(水)の予定です。
夏の思い出作りにいかがですか？
くわしくは、まもなく図書館で配布する募集チラシが、南区役所だより7/20号をごらんください。
(7月20日から受付を開始します)

7月の展示架

テーマは、**外国語**

英語、フランス語、中国語といったおなじみのものから、ワライワライ語、ンデベレ語、エルブ語(?)といった耳なれないものまで、世界と、そうでない場所にはさまざまな言葉があります。たくさんの言葉があるのは、人間がバベルの塔を建てたことに怒った神様が、もともとひとつであった言葉を、バラバラにしてしまったからなのだと(旧約聖書より)。勉強したい人、楽しみたい人どなたもウェルカム！図書館は、あなたの「ほんやくコンニャク」です。

予約ランキング

ただいま人気の本です。
しばらくお待ちください。

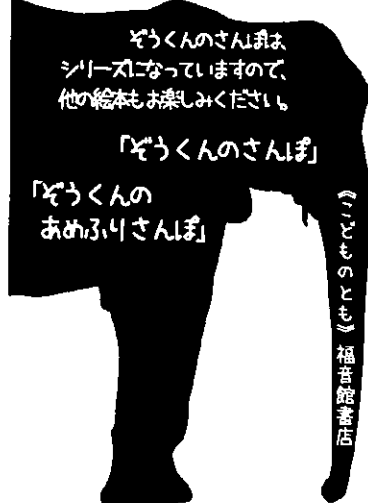
- 1位 ホームレス中学生 (16名)
- 2位 流星の絆 (11名)
- 3位 ハリー・ポッターと死の秘宝 (8名)
- 4位 女性の品格 (6名)



大人気の「ハリー・ポッター」シリーズ最終巻(上下セット)の予約受付を開始いたしました。本は7月末入荷予定ですが、すでにたくさん予約をいただいております。どうぞ首を長くして、気長にお待ちくださいますよう！

6月の

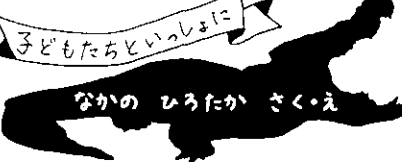
来館者…… 15,493 人
貸出冊数…… 15,765 冊
予約件数…… 252 件
ブックバス利用者…… 787 人
ブックバス貸出冊数…… 2,216 冊



「どうくんのさんぽ」
「どうくんのあめふりさんぽ」

「こどものとも」福音館書店

6月はほとんど雨が降りませんでした。それでも7月8日の日曜日には、全国的な豪雨です。子どもたちは、おあかせの時に外に飛び出してみたい、びしょびしょにぬれたリ、心がワクワクしちゃうのですね。ドキドキしてお家の中で外の様子を眺める子どももいるかもしれませんね。そんな時にも絵本が、とっても素敵な絵本がありますよ。外にいるお友達を呼んで、お家にいるお友達を呼んで、読んであげてください。



子どもたちといっしょに

なかの ひろたか さく・え

7月の読書会

7月27日(日) 14:00~



ルーム 2



——みんな、
何とかしたいと思ってる
今のままじゃ、だめだから

佐藤 多佳子著(新潮社)

しゃべれどもしゃべれども

若手落語家の今昔亭三ツ葉が当年26歳、スランプ中。そんな彼のもとにそれぞれに問題を抱えたメンバーが集まり、話し方教室が始まります。対人恐怖症のイトユウラスに馴染めない、関西弁の少年、口下手で怒り爆発の女性、暴舌で強面の元野球選手。しゃべれどもしゃべれども伝わらない。不器用でまっすぐな彼らから小さな一歩を踏み出すまでの物語です。

7月の行事

- 7月5日(土)
絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~
- 7月9日(水)
あかちゃんのはじめてであうばん
- 7月12日(土)
おはなしかご例会 10:00~
絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~
- 7月19日(土)
絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~
- 7月26日(土)
雑誌リサイクル
おはなしかご例会 10:00~
絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~
- 7月27日(日)
読書会(ルーム2) 14:00~
- 7月30日(水)
図書館員になってみる日

夏休みは、たくさんの読書体験(中高生)の受け入れを予定しています。どうぞ、あたたかい目で見守ってあげてください。

7月のブックバス

コース	学校	停車時間	巡回日
月A	白根北中学校	13:10~13:40	7/1 -/-
	大通小学校	14:00~15:15	7/1 -/-
火A	大鷲小学校	児童限定	7/8 7/22
	根岸小学校	児童限定	7/8 7/22
水A	深谷根小学校	10:10~10:35	7/9 7/23
	白井中学校	13:10~13:35	7/9 7/23
木A	白南中学校	13:10~13:50	7/10 7/24
	庄瀬小学校	15:10~15:40	7/10 7/24
月B	小林小学校	児童限定	7/14
	月湯小学校	13:05~13:45	7/14
火B	白根小学校	10:15~10:40	7/1 7/15
	味方小学校	13:10~13:50	7/1 7/15
木B	白井小学校	10:15~10:40	7/3 7/17
	新飯田小学校	12:35~13:35	7/3 7/17

へんな いきもの

早川いくを

鼻毛に
注目!

図書館員がおすすめする

この1冊

夏休みを間近に控えた、あのわくわくする気持ちから縁遠くなって何年になるでしょうか。少年時代の夏の思い出といえば、自然の中で虫や魚を追っていた記憶もございますが、ひそかに楽しみだったのがウ●トラマンの再放送でした。毎回登場する、さまざまに趣向を凝らした怪獣たちの異形のシルエットは、ヒーローの活躍と同じくらいあるいはそれ以上に当時の少年たちを虜にしました。

へんな いきもの

早川いくを/著
寺西晃/絵
(バジリコ)
480円

この本に登場するのは、とてもこの世のものとは思えない、奇妙な生き物ばかり。その現実離れたデザインは、怪獣や宇宙人と形容したほうがしっくりくるでしょう。けれども驚いたことに、これらはすべて、れっきとした地球の生物なのです。大自然の驚異か？ あるいは造物主の悪戯か？ これらの不思議な生き物たちを、ブラックユーモアたっぷりのひねりのきいた文章と、決定的瞬間を切り取ったリアルなイラストで60余体をご紹介します。この“オトナの怪獣図鑑”、たまには童心にかえて楽しんでみてはいかがでしょうか。このへんないきものたちは、まだ地球上にいるのです。たぶん。

文・
御案内

清水(読者)

これか魚!?

続編
あるよ!

第92回読書会

平成20年6月15日(日)

午後2時から

参加者 5名

岩波書店

『お話を運んだ馬』

I・日・シンガー 作

工藤幸雄 訳

参加者の感想より

本書は、八編の物語が収められているので、いくつかの物語を取り上げながら感想を紹介したいと思います。

*お話の名手ナフタリと愛馬スウスの物語

■この話はタイトルにつながるとは思えないながら読んでいた。そして、この後すべての話がこのナフタリが語り、本に残した話なのだろうかと自分の中で疑問や勝手な予想をしながら楽しんで最後までを読んだ。

■話にでてくる妖精や小鬼は日本だけでなくどこにでもいて、こうして生活の中で語られてつながっていくのだと思うと嬉しいような、どこか楽しい気持ちになる。

■ナフタリが少し羨ましい気持ちになった。好きな仕事をみつけ生涯を打ち込めるなんて幸せな事である。また協力、支援してくれる人と出会い、理解してくれる友がいれば尚の事。他の人と同じように伴侶にであうことは無かつ

たとしても彼にとって人生は幸せな時間で、足りないものなどは無かっただろうと思った。

*ダルフンカ

■ヘルムという町で起きる話は、住民すべてが愛嬌を持ち、愛らしい登場人物として描かれているから素直におもしろいと思うことができる物語。昔話ではこういう町や人々が度々でてきて楽しませてくれる。

*ランツフ

■この話だけに限らず全体を通してユダヤの文化が話を支えているように感じた。

*レメルとツイバ

■ツイバという娘、レメルという若者、互いにすこしぼんやりした人柄である二人が結婚する。この二人の挙動がほっと読者の心を温める。そして、物事のすべてがわかるより想い合う相手と通じ合う事の方が大切なことだと感じさせられる。

■愛すること、愛されることがとても心に残る。読んでとても穏やかな気持ちになった。

*自分はネコだと思っていた犬と

■自分は犬だと思っていたネコのお話

■この話も「レメルとツイバ」と似て物事をわかりすぎしてしまうことで大切なものを見失うこともあるといわれているように思った。人間の本質がみえて読んだ後に心に残る話だった。おとなになっていくこと

読書会のご案内

読書会とは、同じ本を読んでお互いに感じたこと、思ったことを好きに話し合う会です。希望される方は、貸出しますのでカウンターでお申し出ください。みなさんのご参加をお待ちしております。



7月27日(日) 午後2時から
「しゃべれども しゃべれども」



次回の読書会は

新潮社
佐藤多佳子 作
(大野 恵子)